

# 市民と政治をつなごう！ 市民連合あだち

## 発会式&座談会

テーマ：つながり広げるアクション

日時：4月27日(木)

18時開場 | 18時30分開会 | 20時閉会

場所：ギャラリーシティ・3階多目的室2

(足立区栗原1-3-1 西新井駅東口から徒歩3分)





# 呼びかけ



市民連合あだちでは「呼びかけ人・賛同人」を募集しています！

戦後70年にわたって築かれてきた「平和国家」「専守防衛」という日本の国是が大きな危機にさらされています。

安倍政権の下で、強引な手法で憲法違反の安全保障法制が成立し、なし崩し的に外国の危険な戦闘地域に自衛隊が派遣されています。同時に、平和国家として武器輸出を禁じた「武器輸出三原則」を「防衛装備移転三原則」と言い換え、武器の製造・輸出を可とする原則につくりかえて、中東をはじめ海外に売り込みをすすめるまでにいたっています

また最近では、戦前の監視社会を想起させるような共謀罪法案が閣議決定されました。さらに、国民の共有財産である国有地の不透明な売却問題や政権に不都合な資料等の廃棄・隠蔽工作も露呈し、安倍政権の利権体質や極右勢力とのつながりという異常な姿も徐々に明らかになってきています。

多くの人々が、このような状況に危惧の念を抱くようになっていきます。

こうしたなかで、安全保障法制の廃止と立憲主義の回復を求めるとともに、自由な個人が相互の尊重のうえに持続可能な経済社会を構築するための政治と政策の実現をめざそうと、市民連合の呼びかけが出されました。

私たちの足立でも、超党派で「戦争いやだ！足立憲法学習会」が生まれ、この2年間で、集会、講演会、宣伝行動などが取り組まれてきました。また区内各地域でも、原発事故の放射能から子どもを守る活動や保育園増設を求めるママの会の活動、九条の会をはじめいろいろな学習会、フェイスブックからの発信など、草の根からの動きが沸き起こってきました。

この流れをさらに大きく広げていくために、私たちの足立においても市民連合をたちあげ、新しい協力の動きをつくりだしていくことが必要と考えます。

従来の保守政治からも逸脱するような、安倍政権の暴走に終止符をうつためには、国政選挙において市民と野党の協力・共闘が求められており、とくに小選挙区制度の下では、野党候補者の一本化が必要です。同時に、それは政党や候補者まかせにするものではなく、私たち自身が地域の課題や様々な要求を持ち寄り、共通の政策を作りあげていくことも求められています。

私たちは、その実現のために努力・活動し、さらに多くの区民に賛同を呼びかけるものです。

2017年4月27日

## 呼びかけ人(第一次分)

- |                          |                                |
|--------------------------|--------------------------------|
| 中山 武敏 (弁護士・東京大空襲訴訟弁護団長)  | 野田 さとみ (安保法に反対するママの会@足立)       |
| 足立 史郎 (竹ノ塚第一団地自治会会長)     | 平沢 功 (日本キリスト教団北千住教会牧師)         |
| 石川 晋介 (柳原病院長)            | 星野 芳久 (憲法懇談会)                  |
| 石川 徳信 (東善寺住職)            | 増子 今朝男 (元東京土建足立支部執行委員長)        |
| 沓澤 大三 (パラマウント製靴共働社代表取締役) | 谷古宇 恵美 (食品の安心安全を守る会代表)         |
| 黒岩 哲彦 (弁護士、北千住法律事務所所長)   | 吉田 錦次 (足立まちづくりカウンセラー)          |
| 小林 太郎 (ADC代表)            | 吉田 信一 (放射能から子どもの健康を守る東部の会事務局長) |
| 早乙女 勝元 (作家)              | 吉田 万三 (元足立区長)                  |
| 下川 浩 (獨協大学名誉教授)          | 渡辺 康信 (足立革新懇事務局長)              |
| 白梅 雄蔵 (千住桜本アパート自治会会長)    |                                |
| 瀬田 裕和 (希望のまち東京IN東部共同代表)  |                                |

※五十音順・敬称略

